

ノーコードのガイド・ナビゲーションツール
「テックタッチ」がグッドデザイン賞を受賞
システムを使いこなしたいユーザーと、
システムを使いこなせないとの問合せ対応を削減したい導入者や企業ニーズに合致

ノーコードでガイド・ナビゲーションを設置可能なSaaS「テックタッチ」(<https://techtouch.jp/>)を開発・提供するテックタッチ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:井無田仲、以下、当社)は10月7日、自社で開発するシステム「テックタッチ」が、2022年度グッドデザイン賞(主催:公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞したことをお知らせします。誰でも直感的に操作ができるUIを実現したことが認められ、受賞となりました。



GOOD DESIGN AWARD
2022年度受賞



■受賞理由

テックタッチは、リテラシーの限られたユーザーと、対応の工数を抑制し業務効率化を図りたい企業双方のニーズに合致した、「どんな人でも簡単にシステムを使いこなす」ことを実現するための仕組み・デザインを評価いただきました。

仕組みとしては「ノーコード」と「拡張機能」の2つを採用しており、システムの導入者自身が実際の業務に合わせてナビゲーションを作成でき、それを社内でも運用しやすい状態を実現しています。

テックタッチのデザインにおいては、ITリテラシーを問わず、誰でも直感的に操作ができるUIを実現できているという点が受賞に貢献しました。具体的には、情報量への配慮・情報の強弱をつけたデザインはもちろん、言葉の使い方にも気を配っています。文字数が多くなりしがちな畏まった日本語の特徴に対し、極力シンプルな表現を「テックタッチ」上では使うといった配慮をしております。

このように、「どんな人でも簡単にシステムを使いこなす」というコンセプトが評価された背景には、近年、UI/UX改善のトレンドがありつつも、サービス開発者はサービスの新規機能の開発に注力してしまうことが多いという状況があります。一方で、ユーザーの課題を解決する魅力的なサービスだとしても、サービス開発者が目指した通りに活用されているケースは少ないという別の課題もあります。

「テックタッチ」はそのような状況に対し、ツールベンダーとユーザーの架け橋になる存在として、UI改善の役目を一手に引き受け、ユーザーがシステムを活用する支援をしています。その取り組みの重要な要素として、誰でも直感的に操作ができるUIの実現を目指しています。各画面で、操作し始めたばかりの人でも何をすればいいかわかるよう、情報量への配慮・情報の強弱をつけたデザインを心がけた取り組みが実を結び、今回はじめてグッドデザイン賞を受賞することができました。

■審査委員からのコメント

ノーコードで様々なウェブサイト上に操作ガイドを載せることの出来るサービス。リテラシーの限られたユーザーと、対応の工数を抑制し業務効率化を図りたい企業双方のニーズに合致している。社会全体でのより包括的なデジタル活用を限られたコストの中で実現するという文脈での更なる活躍を期待したい。

■グッドデザイン賞について

グッドデザイン賞(<https://www.g-mark.org/index.html>)デザインによって、私たちの暮らしや社会をよりよくしていくための活動です。私たちを取りまくさまざまなものごとに贈られ、かたちのある無しにかかわらず、人が何らかの理想や目的を果たすために築いたものごとをデザインととらえ、その質を評価・顕彰しています。

「よいデザイン」としてグッドデザイン賞を受賞したデザインにのみ認められる「Gマーク」は、社会とデザインを結ぶコミュニケーションツールで、日本国内において非常に高い認知率を持っています。

■ノーコードのガイド・ナビゲーションツール「テックタッチ」について

テックタッチは、Web上のあらゆるシステムに入力ガイドを設置でき、正しくゴールまでナビゲーションすることで、対クライアントサポートや、対社内の問い合わせ対応といった工数負担を圧倒的に軽減するノーコードのガイド・ナビゲーションツールです。

システムを活用できるガイド・ナビゲーションにより、システムへの入力操作が分からないことで発生するミス、各種お問い合わせ対応やダブルチェックなどの業務を削減します。システム教育のあたらしい形として、多くの企業に導入いただいています。

導入企業様の中には、問い合わせ率33%削減、差し戻し率79%削減など、システム活用に関わる業務の工数を大幅に削減されている大手企業事例もあります。(※1)

2019年の提供開始以降、大手企業を中心に、情報システム部門や人事部門、コンタクトセンターでご利用いただいているほか、最近ではSaaSプロバイダーのカスタマーサクセスツール、官公庁/中央省庁/自治体など(※2)公共セクターでのシステム活用の一環としてもご活用いただいています。

テックタッチ株式会社は、システムをつまづきやすい部分に、リアルタイムに表示されるガイド・ナビゲーションを通じて、すべてのユーザーがシステムを使いこなせる世界を、DXにより誰ひとり取り残されない社会を実現します。

※1: 導入事例より抜粋: <https://techtouch.jp/cases/mol/>

※2: 静岡県裾野市との実証実験の実績あり:

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000075.000048939.html>

<テックタッチで設定したナビゲーションの例>

<https://youtu.be/ANlhdR2MJ04>

<「テックタッチ」導入事例一覧>

<https://techtouch.jp/cases>

【テックタッチ株式会社 会社概要】

- ・企業名 : テックタッチ株式会社
- ・所在地 : 〒100-6005 東京都千代田区霞が関3丁目2-5 霞が関ビルディング 5階 THE EAST
- ・代表者 : 井無田 仲
- ・事業内容 : デジタルアダプションプラットフォーム「テックタッチ」の開発および提供
- ・企業サイト: <https://techtouch.jp/>



■ニュースリリースに関するお問い合わせ

<サービス導入に関するお問い合わせ>

テックタッチ株式会社 営業担当: 西野

URL: <https://techtouch.jp/contact>

<取材のお問い合わせ>

テックタッチ株式会社 広報担当: 奥田

pr@techtouch.co.jp